

○「多面的機能事業の継続に農家の確保が課題」

(京都府京丹後市網野町地区連絡会議)(平成30年度8月)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年8月8日 午後6時～7時30分
- 場 所: 京丹後市網野町教育会館
- 出席者: 農業委員2人、最適化推進委員4人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 商業地と農業地帯(内陸の水田及び開発畑、海岸沿いの砂丘畑)に区分
- 大規模水田農家や砂丘畑の野菜農家、ハウスによる花卉農家、多頭飼育の畜産農家など農業経営体が比較的元気

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 網野町内で取り組まれている多面的機能事業の来年度以降の継続の課題(活動可能な農家の確保)
- 網野町内の集落の区分は単独集落と連合集落がある 各集落の課題などを今後抽出協議
- 
- 
- 
- 
- 

4 活動結果

- 情報・意見交換 **1.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援